

Akashi

未来通信

10年後の明石はどんなまち？

「ひとまち ゆたかに育つ
未来安心都市」を目指して

目指す姿の実現に向けて

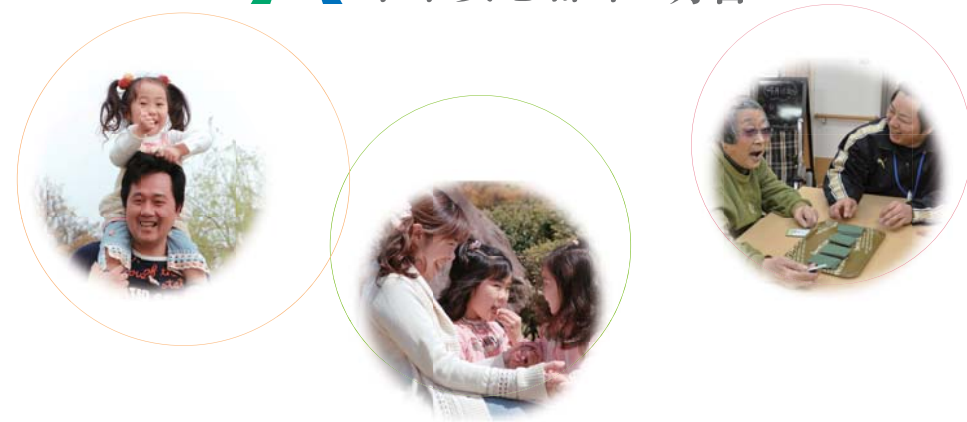
子どもの健やかな育ちで
みんなの元気を生み出す

みんなで進めよう

- 安全・安心を高める ●自立した温かい地域コミュニティをつくる
- 明石らしい生活文化を育てる ●まちを元気にする
- 一人ひとりの成長を支える



ひとまち ゆたかに育つ
未来安心都市・明石



この冊子は、明石市のまちづくりの基本方針を定めた「第5次長期総合計画」を、分かりやすくまとめたものです。皆さんと一緒に、未来の明石をイメージし、その実現に向けた考え方や取り組む内容について、共通認識を持って進めていきましょう。



10年後の明石の姿を思い描こう ▶ P3・P4

「いつの時代にも求められるまちづくり」と「これからの時代のまちづくり」の両面から見つめ、目指す10年後のまちの姿を考えます。

目指す姿をみんなで実現していこう ▶ P5・P6

目指す姿の実現に向けて、最も効果を上げるためのまちづくりの進め方について考えます。

10年後の明石のためにいま始めよう ▶ P7～P16

まちづくりの方向と、具体的な取り組み(施策)を提案しています。

総合計画の枠組み ▶ P17・P18

総合計画の構成や期間、また、計画を推進するための考え方などを紹介します。

明石が好き、
住み続けたい

みんなの思いを 未来へつないでいくために

明石市は、市民の皆さんとともに、
これからのまちづくりを進めていきます。
10年後、明石のまちはどのような姿でしょうか？
未来の明石のために、今、私たちができることは？
この冊子が、ともにまちづくりを
進めていくきっかけになればと思います。



10年後の明石の姿を 思い描こう

いつの時代にも求められるまちづくりとは

すべての人が一人の人間として尊重され、
幸せを実現できるまち

そのための大切な要素

安全に、安心して暮らせる

日常生活で生じるさまざまな不安にきめ細かく
対応し、子どもや高齢者、障害者をはじめ、あらゆる
人が安全に、安心して暮らせることが大切です。

にぎわい、活力がある

人、もの、情報が行き交い、さまざまな産業が息
づき、文化・スポーツ活動が暮らしを彩るような、
まちににぎわいや活力があることが大切です。

自然や歴史、文化を生かし、個性がある

心が安らぎ、まちに愛着を持てるように、独自の
文化や歴史、豊かな自然環境を守り育て、まちの
個性を高めることが大切です。

人が育ち、つながる

明石で暮らし、明石で活動する人々の豊かなコ
ミュニティの中で、人が育ち、つながって、まちを
発展させることが大切です。

一人ひとりが役割を踏まえて、 みんなでまちを支えていく

人口減少、少子高齢化のさらなる進展が見込まれるなか、地域の
活力を生み出し、将来への不安を解消していくために、一人ひとりが
役割を認識し、みんなでまちを支えていくことが求められます。

今ある知識や資産を大切に生かす

新たなものをつくることより、今ある仕組みや施設をうまく使う
こと、蓄積してきた知識や情報、技術などを役立てることが求めら
れます。

個人の多様な価値観、人間らしさを大切にする

自然環境を守り、未来に引き継いでいくことや、一人ひとりの生
き方を大切に、人が人らしく暮らしていくことができるという観点
からのまちづくりが求められます。

これからの時代のまちづくりとは

一人ひとりが大切にされ、幸せに暮らせるまち。それは、いつの
時代にも求められるまちの姿。人がまちに求める大切な部分
は変わらないものです。

一方、国や社会という大きな視点で見れば、さまざまな新た
な問題が生まれ、時代の流れとともに、人々の価値観も変化
していきます。それらは、明石のまちづくりにも大きく関わっ
ています。

変わらない大切な部分と、時代が求めるもの。二つの視点
から、10年後の明石の姿を思い描きましょう。

「ひと」に焦点を当てたまちづくりを進める

明石で暮らし、明石で活動する「ひと」の思いや知恵、可能性を大切に

目指す10年後のまちの姿

ひと まち ゆたかに育つ 未来安心都市・明石

多様な能力や個性を持った「ひと」が明石に集まり、出会い、互いの価値観を認め合って、信頼を築いていく。そうした
つながりの中で、だれもが成長していくことができる。このような「ひと」が豊かに育つまちを実現していきます。

「ひと」の育ちが「まち」を発展させ、発展した「まち」がもっと豊かな「ひと」を育む。「ひと」、「まち」の成長、発展により、
未来に希望を持てる安心なまちを築き、次の世代に引き継いでいきます。

人が選び、集まる

人を引き寄せるさまざまな魅力を育み、
人が選び、集まるまちを目指します。

人が出会い、つながる

他人への思いやりや社会との
協調を大切に、人と人が価値観を認め合い、
信頼を築くまちを目指します。

人が学び、成長する

社会や地域で能力を発揮し、
生きがいや充実感を得られるような、
生涯にわたって学び成長できる
まちを目指します。



目標人口はおおむね29万人

人口の変化は、地域経済や住民活動に大きな影響を
与えます。そこで、明石の活力を支える生産年齢人口を
中心とした人口の流入や定住を促進することにより、
推計値よりも人口を増やすことを目指します。

10年後の平成32(2020)年度の人口目標を、お
おむね29万人とします。

	平成32年度 (2020)	平成22年度 (2010)
総人口	約28万1千人	約29万1千人
0~14歳	11.6%	14.3%
15~64歳	61.5%	64.8%
65歳~	26.9%	20.9%

明石の今後の人口は？

最近の状況が今後も続くとして、平成32(2020)年に
は、現在と比べ約1万人減少する見込みです。少子高
齢化のさらなる進展も見込まれます。

